

(様式第1号)

エネルギー供給温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

1 事業者等の概要

氏名又は名称	株式会社グリーンサークル				
代表者名	氏名	宮澤 政徳	役職名	代表取締役	
主たる事務所の所在地	〒381-0074 長野県長野市中曽根2188-5				
事業者の区分	<input checked="" type="checkbox"/>	条例施行規則第15条第2項に該当する小売電気事業者			
	<input type="checkbox"/>	その他の事業者			
主たる事業の概要	1. 長野県北信地域の需要家様を対象として、バイオマス発電を中心とした電気の小売供給を平成28年度4月より実施しております。				
		基準年度実績	第一年度報告	第二年度報告	第三年度報告
電力供給量(総量)	千kWh	5,460	5,226	5,503	
電力供給量(長野県)	千kWh	5,460	5,226	5,503	

2 基準年度、計画期間及び報告対象年度

基準年度	2022	年度	計画期間	2023	年度～	2025	年度
報告対象年度	2024	年度					

3 公表方法等

<input checked="" type="checkbox"/>	ホームページ	http://www.mwwi.co.jp/gc/
<input type="checkbox"/>	印刷物の閲覧 (閲覧場所・時間等)	
<input type="checkbox"/>	その他	

4 エネルギーの供給に係る地球温暖化対策のための基本方針

- ・長野森林資源利用事業協同組合が保有しているバイオマス発電所から電気の調達を行います。

5 エネルギー供給温暖化対策計画の推進に係る体制

- ・燃料となる木材は主に長野県北信地域の森林から伐採される未利用木材を使用しており、地産地消の再生可能エネルギーを供給する体制を整えております。

(様式第1号)

6 供給するエネルギーの製造等に伴い排出される二酸化炭素の量の削減に関する目標等

基準年度	基礎排出係数	0.000030	t-CO ₂ /kWh
2022年度	調整後排出係数	0.000446	t-CO ₂ /kWh
目標年度	目標排出係数	0.000030	t-CO ₂ /kWh
2025年度	目標削減率	0.00	%
目標設定に関する説明	2022年度の基礎排出係数を上回ることがないように、調達に配慮し排出係数を削減します。		
第一年度	基礎排出係数	0.000072	t-CO ₂ /kWh
	調整後排出係数	0.000428	t-CO ₂ /kWh
2023年度	削減率	-140.00	%
	エネルギーの製造等に伴い排出されたCO ₂ 量	0.375	千t-CO ₂
排出係数等の増減理由	インバランス補給によるもの		
第二年度	基礎排出係数	0.000041	t-CO ₂ /kWh
	調整後排出係数	0.000276	t-CO ₂ /kWh
2024年度	削減率	-36.67	%
	エネルギーの製造等に伴い排出されたCO ₂ 量	0.228	千t-CO ₂
排出係数等の増減理由	インバランス補給によるもの		
第三年度	基礎排出係数		t-CO ₂ /kWh
	調整後排出係数		t-CO ₂ /kWh
2025年度	削減率		%
	エネルギーの製造等に伴い排出されたCO ₂ 量		千t-CO ₂
排出係数等の増減理由			

(様式第1号)

7 上記6の目標を達成するための措置

バイオマス発電所からの電源調達を進めます。

8 調達する電気の電源構成に関する見通しと実績

区分	調達する電気の電源構成の割合 (W・h比)					
	石炭火力	%	原子力	%	再生可能エネルギー源 (水力及びFIT電気を除く)	%
基準年度	LNG火力	%	水力	%	卸電力取引所 ^{※3}	%
	石油火力	%	FIT電気 ^{※2}	95 %	その他 (インバランス)	5 %
最終年度における見通し ^{※1}	石炭火力	%	原子力	%	再生可能エネルギー源 (水力及びFIT電気を除く)	%
	LNG火力	%	水力	%	卸電力取引所 ^{※3}	%
2025 年度	石油火力	%	FIT電気 ^{※2}	95 %	その他 (インバランス)	5 %
第一年度	石炭火力	%	原子力	%	再生可能エネルギー源 (水力及びFIT電気を除く)	%
	LNG火力	%	水力	%	卸電力取引所 ^{※3}	%
2023 年度	石油火力	%	FIT電気 ^{※2}	90 %	その他 (インバランス)	10 %
第二年度	石炭火力	%	原子力	%	再生可能エネルギー源 (水力及びFIT電気を除く)	%
	LNG火力	%	水力	%	卸電力取引所 ^{※3}	%
2024 年度	石油火力	%	FIT電気 ^{※2}	90 %	その他 (インバランス)	10 %
第三年度	石炭火力	%	原子力	%	再生可能エネルギー源 (水力及びFIT電気を除く)	%
	LNG火力	%	水力	%	卸電力取引所 ^{※3}	%
2025 年度	石油火力	%	FIT電気 ^{※2}	%	その他 ()	%
備考						

※1 「最終年度における見通し」欄には、基準年度時点における事業者の電気の調達計画等の見通しに基づき、特定期間の最終年度を算定期間とする電源構成の概算の見込み割合を記載する。

※2 「FIT電気」とは、電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法に基づく認定施設から買い取られた電気で、その調達費用の一部が全電気利用者が負担する賦課金により賄われている電気を指す。

※3 「卸電力取引所」とは、電力の卸取引を行う取引所であって、電気事業法第97条第1項に規定される指定を受けた卸電力取引所を指す。

(様式第1号)

9の1 再生可能エネルギー源により発電された電気の調達量に関する見通しと実績

区分	調達量				再生可能エネルギー源の種類 (内訳)				
					電源	種類別調達量			
	県内分		再生可能エネルギー 電気 (FIT電気を除く)	FIT電気					
基準年度	5,947	千kWh	5,947	千kWh	太陽光		千kWh		千kWh
					風力		千kWh		千kWh
					水力		千kWh		千kWh
					バイオマス		千kWh	5,947	千kWh
					その他		千kWh		千kWh
2022 年度				()					
最終年度 における 見通し	6,000	千kWh	6,000	千kWh	太陽光		千kWh		千kWh
					風力		千kWh		千kWh
					水力		千kWh		千kWh
					バイオマス		千kWh	6,000	千kWh
					その他		千kWh		千kWh
2025 年度				()					
第一年度	4,870	千kWh	4,870	千kWh	太陽光		千kWh		千kWh
					風力		千kWh		千kWh
					水力		千kWh		千kWh
					バイオマス		千kWh	4,870	千kWh
					その他		千kWh		千kWh
2023 年度				()					
第二年度	5,415	千kWh	5,415	千kWh	太陽光		千kWh		千kWh
					風力		千kWh		千kWh
					水力		千kWh		千kWh
					バイオマス		千kWh	5,415	千kWh
					その他		千kWh		千kWh
2024 年度				()					
第三年度		千kWh		千kWh	太陽光		千kWh		千kWh
					風力		千kWh		千kWh
					水力		千kWh		千kWh
					バイオマス		千kWh		千kWh
					その他		千kWh		千kWh
2025 年度				()					
備考									

(様式第1号)

9の2 再生可能エネルギーの普及・供給拡大に関する取組

・バイオマス発電所の視察を随時受け付けており、他事業者のバイオマス発電所の建設に協力しております。

10 エネルギーの供給に係る温室効果ガス排出の量の削減の研究と取組

・発電時に発生する排熱をペレットの乾燥設備に送風することにより、未利用エネルギーの活用に取り組んでおります。

11 需要家の省エネルギー対策の推進に関する取組

区分	実施内容
高効率機器の普及促進	なし
家庭・事業者の省エネルギー対策への協力	・需要家に対して省エネルギーに関する相談窓口を設けております。
その他	

※ 需要家に対して節電や省エネを誘導する料金体系を導入している場合は、「その他」に記載する。

(様式第1号)

12の1 地域との連携に関する取組の実施状況

基準年度までに実施した内容	・情報公開を積極的に行うことにより、発電所への理解や再生エネルギーへ興味を持っていただく取り組みを行っております。
第一年度実績	・情報公開を積極的に行うことにより、発電所への理解や再生エネルギーへ興味を持っていただく取り組みを行っております。
第二年度実績	・情報公開を積極的に行うことにより、発電所への理解や再生エネルギーへ興味を持っていただく取り組みを行っております。
第三年度実績	

12の2 その他、温暖化対策に関する取組の実施状況

区分	実施内容
基準年度までに実施した対策	・燃料用木材の収集において、高年式重機車両を積極的に導入することにより、使用燃料の削減に努めております。
第一年度実績	・燃料用木材の収集において、高年式重機車両を積極的に導入することにより、使用燃料の削減に努めております。
第二年度実績	・燃料用木材の収集において、高年式重機車両を積極的に導入することにより、使用燃料の削減に努めております。
第三年度実績	

(様式第1号)

1.3 自由記載欄

A large, empty rectangular box with a light green background and a black border, intended for free text entry. The box occupies most of the page below the header.